

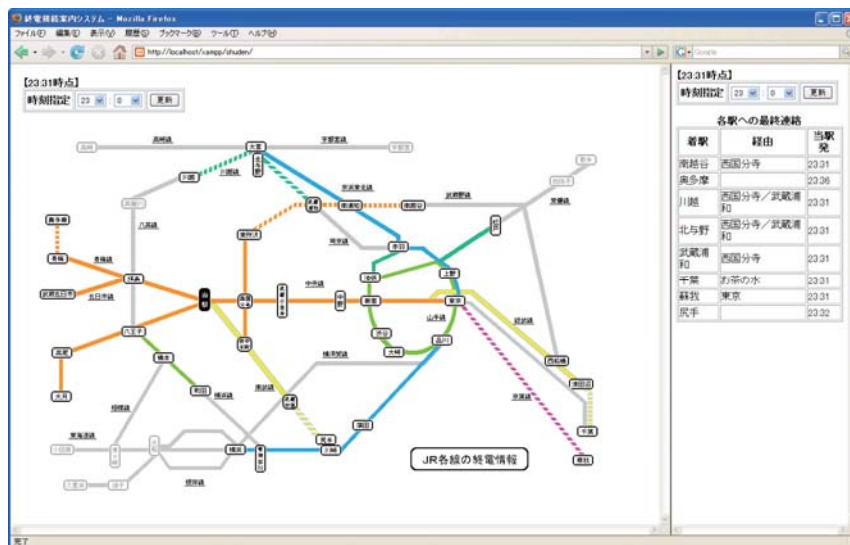
終電時間帯における 旅客案内業務支援システム

【概要】

終電時間帯に勤務する駅社員にとって、旅客案内業務は通常時間帯と運行状況が異なることなどから大きな負荷となっています。本システムは、特定の発駅からの一定路線区間への到達可／不可の情報を路線図を使って網羅的に表示し、旅客に対する的確かつ迅速な案内業務を支援します。

【特徴】

路線図形式でのリアルタイム表示により、都度の検索操作を行わずに、直感的に終電の接続情報を得ることができます。また、通常と異なる経路でなら到達可能となる状況なども容易に把握できます。このような支援情報の提供により、目的駅に到達不能となった際の代替案の検討も容易となります。



【用途】

駅改札事務室等の旅客窓口を設置することで、旅客から到達可否についての問い合わせを受けた駅社員に対し、案内すべき情報を提示します。また、駅の旅客案内用の情報表示装置に適応することにより、旅客に直接情報を提示することも可能となります。

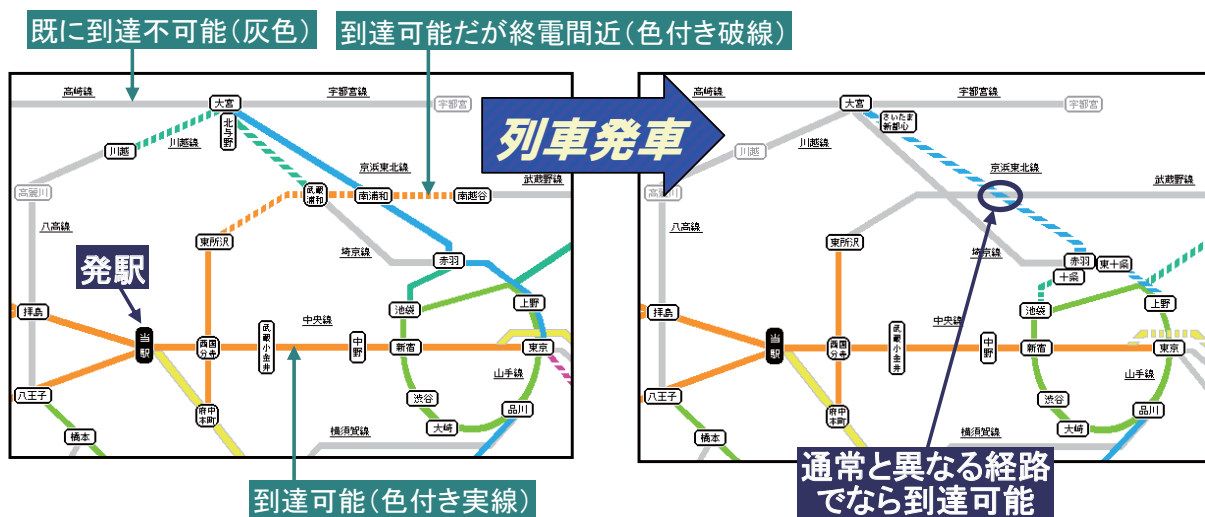


図 時間経過にともなう画面の変化例

左がある時刻での到達可能範囲を表す図です。その後、発駅を列車が発車して、到達可能範囲が変化すると、これらの表示は自動的に右のように変わります。

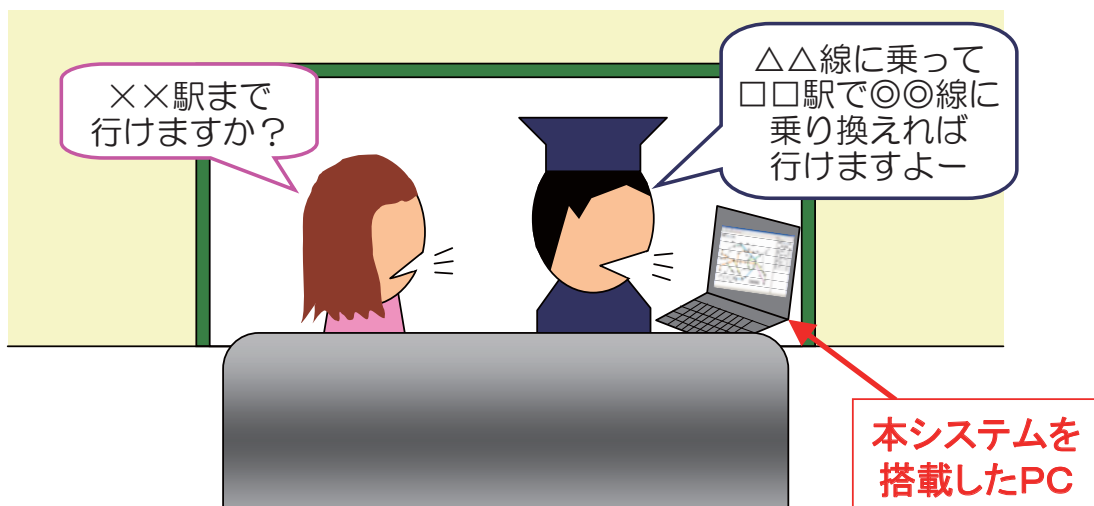


図 本システムの使用方法例(駅の有人改札通路)

本システムは特許出願中です。